

平成 29 年度霞ヶ浦コンシェルジュ養成講座第一期第一回 実施報告

実施日時：平成 29 年 9 月 10 日（日）13:30-15:30 場所：霞ヶ浦環境科学センター

講師：沼澤篤（霞ヶ浦環境科学センター） 受講者数：23 名

要旨：来年 10 月に開催予定の第 17 回世界湖沼会議（いばらき霞ヶ浦 2018）に向け、霞ヶ浦を訪れる多くのお客様に、霞ヶ浦についてわかりやすく解説できる“霞ヶ浦コンシェルジュ”（案内人）を養成するため、霞ヶ浦環境科学センターの新たな取り組みとして、「霞ヶ浦コンシェルジュ養成講座」を開講しました。

第一期の第一回では、主に霞ヶ浦の歴史、文化など人文、社会分野で、受講生が得意とするテーマを自ら選び、他の受講者を前に、霞ヶ浦環境科学センターの展示物を説明するなど、自分の言葉で案内、解説する形式での実習を行いました。

実習は、受講者が一人 15 分の持ち時間で、まず約 10 分間で説明し、残り約 5 分間で質問を受ける方法で行いました。しかし知識豊富な受講者が多く、熱心な解説と質疑応答が続き、15 分間の持ち時間では足りない方もありました。

今回受講者が選んだテーマは、「銚子と霞ヶ浦のつながり」「利根川東遷と那珂導水」「霞ヶ浦導水事業への歴史的流れ」「帆引船について」「霞ヶ浦の治水・利水について」「霞ヶ浦の成り立ち、舟運、周辺の文化」「霞ヶ浦と人とのかかわり」でした。

受講者の中には、霞ヶ浦の成り立ちについて、手作り資料や自作の紙芝居形式のフリップを用意し、生き生きと説明する方もいて、受講者は互いに説明方法を工夫しながら知識を深め合いました。



霞ヶ浦環境科学センターの展示を使って実習する受講生